

みずほCustomer Desk Report 2024/03/27号 (As of 2024/03/26)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	151.35
TKY 9:00AM	151.39	1.0838	164.07	GBP/USD	1.2636
SYD-NY High	151.61	1.0864	164.40	AUD/USD	0.6539
SYD-NY Low	151.21	1.0825	163.98		
NY 5:00 PM	151.55	1.0831	164.15		
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	39,282.33	▲ 31.31	日本2年債	0.2000%	0.0100%
NASDAQ	16,315.70	▲ 68.77	日本10年債	0.7400%	0.0100%
S&P	5,203.58	▲ 14.61	米国2年債	4.5921%	▲0.0365%
日経平均	40,398.03	▲ 16.09	米国5年債	4.2219%	▲0.0107%
TOPIX	2,780.80	3.16	米国10年債	4.2366%	▲0.0118%
ソコ日経先物	40,320.00	135.00	独10年債	2.3470%	▲0.0255%
ロンドンFT	7,930.96	13.39	英10年債	3.9695%	▲0.0145%
DAX	18,384.35	123.04	豪10年債	4.0520%	0.0340%
ハンセン指数	16,618.32	144.68	USDJPY 1M Vol	6.89%	▲0.39%
上海総合	3,031.48	5.18	USDJPY 3M Vol	8.02%	▲0.16%
NY金	2,177.20	0.80	USDJPY 6M Vol	8.37%	▲0.10%
WTI	81.62	▲ 0.33	USDJPY 1M 25RR	▲0.73%	Yen Call Over
CRB指数	287.82	▲ 1.12	EURJPY 3M Vol	7.66%	▲0.12%
ドルインデックス	104.24	▲ 0.24	EURJPY 6M Vol	8.18%	0.03%

【昨日の指標等】

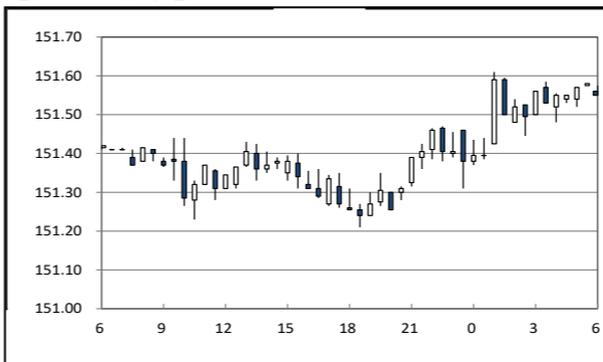
Date	Time	豪	米	米	米	結果	予想
3月26日	08:30	豪	米	米	米	ウエストハック消費者信頼感指数	3月 84.4
	21:30		米			耐久財受注(前月比)・速報	2月 1.4%
	21:30		米			耐久財受注(除輸送用機器)・速報	2月 0.5%
	23:00		米			コンファレンス・消費者信頼感	3月 104.7
							107.0

【本日の予定】

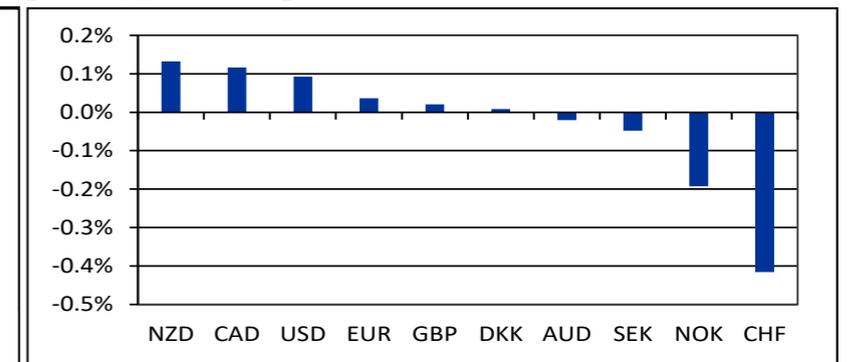
Date	Time	日	日	欧	欧	米	予想	前回
3月27日	10:00	日	日銀				-	-
	14:00	日	日銀				-	-
	19:00	欧				消費者信頼感・確報	3月 -	-14.9
	19:00	欧				景況感指数	3月 96.2	95.4
	7:00	米	FRB			ウォラー理事 講演	-	-

東京	東京時間ドル円は151.39レベルでオープン。午前中には鈴木財務相が「行き過ぎた動きに対してはあらゆる手段を排除せず適切に対応を取っていききたい」と発言したこともあり、一日を通して上値が重く狭いレンジでの推移となった。結局、オープンの水準とほぼ横ばいの151.32でクローズした。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、151.32レベルでオープン。特段の材料がない中で、全般に小動き。151.39でNYに渡った。なお本日ハンガリー中銀が政策決定をし、市場予想通り0.75%ポイント利下げし政策金利を8.25%とした。発表前に強含んでいた通貨フォントだったが発表後に若干売りに押された。
ニューヨーク	海外市場のドル円は151円台半ばでスタート。特段の注目材料が見当たらない中、為替介入への警戒感から上値を試す動きは限定的で、151.30付近を中心とした狭いレンジ推移が続き、151.39でNYオープン。朝方に発表された米2月耐久財受注(前月比)が予想を上回り、米金利の上昇と共に買いが優勢となり、151.47まで上昇。続いて発表された米3月コンファレンス・消費者信頼感指数は予想を下回り、発表直後は151.31まで売られるも、米金利が高水準で推移する展開に支えられ、売りは長く続かず、その後151.61まで値を上げる。午後は堅調な米5年債の入札結果を受け伸び悩み、151.40付近まで小幅反落する場面もあったが、終盤に再び反発し、151.55でクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.08台半ばでスタート。欧州株の堅調な展開につれ高となり、底堅く推移し、1.0858でNYオープン。午前中は米金利が上昇する動きが重しとなり、1.0825まで売られる軟調な値動きとなり、海外時間の上昇分を無くす。午後は下げ渋り、1.0830付近まで小幅戻し、その後1.0831でクローズ。

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	151.00-152.00	1.0800-1.0900	163.20-165.00

【マーケット・インプレッション】

朝方は鈴木財務相が「行き過ぎた動きに対してはあらゆる手段を排除せず適切に対応を取っていききたい」との牽制発言にも影響は限定的。日中は151円30近辺でもみ合ったのち、NY時間に発表された米経済指標の良好な結果や月末に絡むドル買いフローを受け、ドル円は151円台半ばまで水準を切り上げクローズした。先週にて中銀ウィークが終了し今週末からイースター休日を控える中で過度なポジションを傾けにくい展開。ドル円は過去2年間の円安相場を超えていない水準で介入警戒感も強い152円を前に上値重いものの、151円台前半では買いが入る状況となっており本日も同様の流れが継続するだろう。また、日中には田村日銀審議員の発言が予定されており、HLには警戒したい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 松木・范